

認知症の経過と対応		認知症を引き起こす疾患や身体状況などにより、経過は異なり、必ずしもこのとおりの経過をたどるわけではありませんが、現在の進行度がどの程度なのか大まかな位置を知り、今後を見通す参考としてください。			
認知症進行度	軽度認知障害 (MCI) ←	軽度		→ 重度	
	認知症前段階	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
本人の様子	 <p>日にちなどを忘れる時もあるが日常生活は自立している</p>	<p>・買い物や金銭管理等でミスが見られ始める。 ・料理の準備や手順を考えるのが難しくなる</p> 	<p>・服薬管理が難しい ・物を置いた場所がわからない ・買い物で毎回同じ物を買う</p> 	<p>食事、トイレ等がうまくできない 財布を盗られたなどと言う (物盗られ妄想)</p> 	<p>ほぼ寝たきりで意思の疎通が難しい 受診や介護をこぼむ 食事にも介助が必要</p> 
やっておきたいこと 決めておきたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>■規則正しい生活を心がける</li> <li>■認知症に関する知識や理解を深める</li> <li>■今後の生活（介護、金銭管理など）について考える</li> </ul> 	<p>◇認知症について基本的な情報を知る◇ (認知症の原因・症状・対応方法など)</p> 		<p>◇地域での見守りを強化◇ ◇認知症家族へサポート体制を作る◇</p> <p>◇地域資源の活用◇ (地区運動教室・お弁当配達) ◇介護サービスの利用◇ ◇家族会への参加◇</p> 	
認知症の人を支援する体制等	相談・予防	困りごとやサービスを受けたいとき【大月町地域包括支援センター、大月町社会福祉協議会】			
		みんなで交流・サークル活動【ほっとセンター、公民館】			
		会食をしたり介護予防、認知症予防の体操やレクリエーションをする【ほっとデイサービスチャレンジャー】			
		介護の予防のための運動教室【各地区集会所、老人憩いの家など】			
医療・介護	診断を受けるにはかかりつけ医へ相談し、専門医の認知症疾患医療センターへ紹介してもらう【渡川病院】				
				往診：自宅に医師や看護師さんがきてくれる【大月病院】	
	デイサービス：レクリエーションや入浴、食事などのサービスを利用できる【デイサービスさんご】				
	ヘルパー：自宅での生活支援（食事準備など）や身体介護（入浴介助など）を一緒にしてもらうことができる【大月町訪問介護事業所】				
ショートステイ：介護者の休息や急な用事で宿泊サービスが必要になったとき【特別養護老人ホーム大月荘】					
生活支援	認知症に関わる情報交換（ほっとカフェ）・講演会、閉じこもり傾向の人を外へ促す（傾聴ボランティア）【大月町地域包括支援センター・大月町社会福祉協議会】				
	週1回の食事（お弁当）の提供、安否確認【大月町社会福祉協議会・民生委員】、内服や買い物などの支援【ほっとセンター】				
住まい	独居生活に不安のある方へ住居を提供【生活支援ハウスあさがお】		家庭的な環境の中で共同生活ができる【グループホーム月のなごみ・のんびり館・ほほえみ】		
	独居生活に不安のある方へ住居とサービスを提供【有料老人ホーム高原の郷】		介護を受けられる施設【特別養護老人ホーム大月荘】		

※【 】は町内の医療機関、施設、事業所を記載しています。